

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会
国と日本パラリンピック委員会（JPC）、日本障がい者スポーツ協会との
意見交換会（第10回）

議事要旨

1. 日時：平成26年4月21日（金）9：30～

2. 場所：文部科学省 13階スポーツ・青少年局会議室

3. 参加者：

《日本パラリンピック委員会、日本障がい者スポーツ協会》

鳥原 光憲 日本パラリンピック委員会委員長、日本障がい者スポーツ協会会長

吉田 秀博 日本障がい者スポーツ協会常務理事

山脇 康 日本障がい者スポーツ協会理事、日本パラリンピック委員会副委員長

千葉 一也 日本障がい者スポーツ協会事務局長

中森 邦男 日本パラリンピック委員会事務局長、日本障がい者スポーツ協会強化部長

《2020年オリンピック・パラリンピック東京大会推進室》

平田 竹男 室長（内閣官房参与）

久保 公人 室長代理（文部科学省スポーツ・青少年局長）

蒲原 基道 副室長（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長） 他

4. 議事要旨

- ・パラリンピック競技の強化施設の在り方について、共生の考え方の下、オリンピック選手とパラリンピック選手と一緒に練習に取り組む、共同利用を推進すべき。
- ・パラリンピック独自の競技は、別途整備する必要がある。
- ・競技によっては、複数の拠点が必要な競技もある。
- ・パラリンピック選手、指導者、競技団体の意見を聞きながら検討を進めていくことが必要である。